

文部科学省障害学生受入促進研究委託事業 高大連携シンポジウム 開催ご案内

■ 目的

本シンポジウムは、障害のある学生に対する進学・支援のための具体的な高大連携のあり方について、障害学生支援に関し積極的な取組を進めている大学で行なった関連調査の結果を用いたシンポジウムで、ケース毎にどのようなサポートが必要とされるのか等、必要とされる情報の提供や効果的な取組の普及に努め、大学等における障害のある学生の受入促進、支援を図ることを目的としています。

■ 内容

本シンポジウムは、日本学生支援機構が障害学生受入促進に係る調査研究を委託している宮城教育大学、筑波大学、東京大学、富山大学、同志社大学、関西学院大学、広島大学の成果に基づき、障害学生の受入促進という課題における高校と大学の連携に関するシンポジウムを、全国の高等教育機関等を対象として実施するものです。

■ 主催 独立行政法人 日本学生支援機構

■ 会場 平成 23 年 1 月 28 日（金曜日） 13 時 00 分～16 時 50 分（受付開始 12 時 30 分）

■ 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 研修室 417（セミナーホール）

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号

TEL: 03-3469-2525

 国立オリンピック記念青少年総合センター 案内（交通アクセス）

■ 参加対象 高等教育機関の障害学生受入担当の教職員及び高等学校、特別支援学校の教職員

■ 参加費 無料

■ プログラム

12 時 30 分 受付開始

13 時 00 分 開会（20 分） 日本学生支援機構挨拶、事業の概略説明等

13 時 20 分 7大学の調査研究結果概要の報告（70 分）

- 1 宮城教育大学 「障害のある生徒の進学の促進・支援のための高大連携の在り方に関する調査研究」
- 2 筑波大学 「大学における障害学生支援と高校段階での支援・指導との連続性に関わる調査研究」
- 3 東京大学 「障害のある学生への高等教育における合理的配慮の妥当性に関する研究」
- 4 富山大学 「高機能発達障害学生が望む高大連携のあり方と大学の受け入れ体制に関する実証的研究」
- 5 同志社大学 「大学での講義保障体験の有無による進学意欲の影響に関する比較調査」
- 6 関西学院大学 「障害のある生徒の進学の促進・支援のための高大連携の在り方に関する調査研究」

7 広島大学「中等教育と高等教育を滑らかにつなぐ、最適な評価方法
とユニバーサルな教育・情報支援の研究」

14 時 30 分 休憩(20 分)

14 時 50 分 シンポジウム「障害学生支援における今後の高大連携のあり方」(120
分)

16 時 50 分 終了

■定員 250 名程度 ※先着順

■申込方法 参加申込書をダウンロードし、下記送付先へE-Mailにてご提出ください。

◆参加申込書(PDF:99KB)／参加申込書(EXCEL:21KB)

◆送付先 E-mail:tokubetsushien「@jjasso.go.jp (メールを送る際は、@前後の「」をと
ってご利用ください。)

※ 参加申込書の提出をもって、手続きは完了とします。受付を受理した、あるいは参加
が決定した旨の連絡はいたしません。申込者は当日直接会場へ来てください。

■申込期限

平成 23 年 1 月 21 日(金曜日)

※申込は終了しました。 多数のお申込ありがとうございました。

■その他

※ 情報保障(手話、ノートテイク、資料やスライドのデジタルデータ化等)や座席の配慮
を希望する場合は、具体的な希望の内容を参加申込書に記入してください。

※ 参加申込書に記入いただいた個人情報、本シンポジウムの実施に際し必要な参
加者名簿・報告書等の作成、及び本シンポジウム実施概要の本機構ホームページ等
への掲載に使用し、その他の目的には使用いたしません。

また、本シンポジウムの光景を写真撮影いたしますが、報告書及び本機構ホームペー
ジ等に掲載するために使用し、

その他の目的には使用いたしません。

■本件問合せ先

独立行政法人 日本学生支援機構 学生生活部 特別支援課 調査研究係

〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1

TEL:03-5520-6176

FAX:03-5520-6051

E-mail:tokubetsushien「@jjasso.go.jp

(メールを送る際は、@前後の「」をとってご利用ください。)